



(本町っ子ゆうゆうプラザ)



会場		開設		令和7年度の活動状況（全校児童数 310名）			
本町小学校	H20.6 (2008年)	子ども (参加率)	実施委員	サポーター	開設期間 曜日・数	講座数	
ゆうゆう名の由来 小学校名が名前の由来		105 (33.9%)	12	68	6/9～12/1 (月12・土4・日1)計17日	13	

1 実施委員長・校長先生からのメッセージ

「本町っ子ならではの・・・」

実施委員長 平田 昭子

本町っ子ゆうゆうプラザは、開校18年目の活動を無事終了することが出来ました。

本町っ子ならではの「本町っ子子ども祭り」と「閉校式」を紹介します。通常の活動にはゆうゆうプラザに申し込んだ児童のみが参加となりますが、「本町っ子子ども祭り」は本町小地区コミュニティ協議会主催、本町っ子ゆうゆうプラザ・本町小学校共催のため、全校児童・地域の未就学児も参加できます。今年度も校長先生をはじめ諸先生方、中学生ボランティア、久喜市社会福祉協議会の皆さんにもご協力いただき総勢260名の参加で「ストラックアウト」「ボウリング」「射的」などのゲームや、ビンゴ大会で大変盛り上がりました。また、「閉校式」も全校児童参加型でスライドによる活動報告・講座の発表等を行いました。参加できなかった児童にも活動の様子を見ていただき、来年度に繋げられればと考えております。

「地域の皆様の優しさに包まれて育つ本町っ子」

本町小学校長 伊藤あゆみ

今年度の本町っ子ゆうゆうプラザも、子どもたちがわくわくするようなたくさんの講座に、多くの児童が参加しました。月曜講座のある日は、午後になると子どもたちがそわそわし出します。また、土曜講座には、保護者も一緒に楽しめる講座もあり、学校では見られない親子の微笑ましい姿が印象に残りました。「本町っ子子ども祭り」は、コミ協との共催で、児童・保護者・地域の皆様の笑顔で体育館がいっぱいになりました。子どもたちの笑顔溢れる活動の様子は、「友遊NEWS」として保護者・地域の皆様に発行されています。いつも温かく子どもたちを見守り、寄り添い、愛しんで下さっている平田実施委員長様をはじめ、実施委員・指導者・サポーターの皆様にご心より感謝申し上げます。これからも「本町っ子」の成長を温かく見守り、末永く支えてくださいます様お願い申し上げます。

2 講座紹介

<月曜日>

1. スポーツ（卓球、ドッジボール&サッカー、ボッチャ、フォークダンス、バドミントン）
2. 楽しいフラダンス
3. 囲碁同好会
4. 手品クラブ
5. 世界のことばで遊ぼう

<土曜日>

1. 植物観察と種の不思議と遊び
2. 理科実験教室
3. 石けんであそぼう
4. 料理教室
5. 子どもそば打ち体験
6. 絵手紙
7. バasketボール教室

<日曜日>

1. 本町っ子子ども祭り（イベント）

3 今年度の成果と課題

<成果>

- ①保護者サポーターが少しですが増えました。
- ②友遊 NEWS51・52・53号を発行しました。
- ③閉校式は、全校児童が参加。2つの講座の皆さんに発表していただき、大変盛り上がりました。

<課題>

- ①講座数を増やしたい。そのための指導者や活動サポーターを確保したい。
- ②実施委員・指導者・サポーターの高齢化問題。高齢のためサポーターを引退した方もいる。
- ③募集方法の見直しが必要

4 写真集 (新講座紹介)



* 料理教室

1回目の献立は、「スープカレー」「ホットケーキミックスでナン」「お鍋でプリンのアラモード」の3品でした。少し辛かったカレーと甘いプリンが、とてもおいしかったです。

2回目の献立は、「ミートボールトマトクリーム煮込み」「リンゴタルトタタン」の2品でした。リンゴの皮むきに苦戦しましたが、とってもおいしく仕上がりました。



* 植物観察と種の不思議と遊び

校庭の周りを探索して、自然観察をしました。ドングリや知らない草花がたくさんありました。カタバミの葉っぱで10円玉を磨いたり、ムクロジの実を使ってシャボン玉を作ったり、オナモミを投げて遊ぶダーツなどをして遊びました。学びがたくさんありました。